

8-2

# 収束に関する根底ルール

出典：『創造的問題解決』

ブレストを作ったA.F.オズボーン。

彼の流れをくむ系譜「CPS」には

「**発散**に関する根底ルール」 (≒Brainstormのルール)

と対を成す

「**収束**に関する根底ルール」 (5つ)

が存在する。

# 収束に関する根底ルール

出典：『創造的問題解決』

## 1 肯定的であれ

## 2 配慮せよ

## 3 目標をチェックせよ

## 4 アイデアを改良せよ

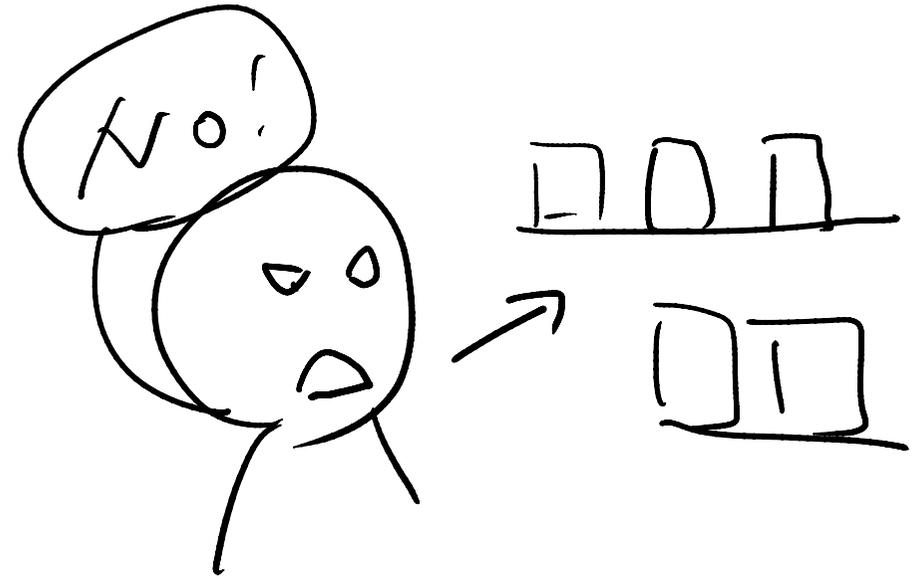
## 5 目新しさを考慮せよ

# 1 肯定的であれ

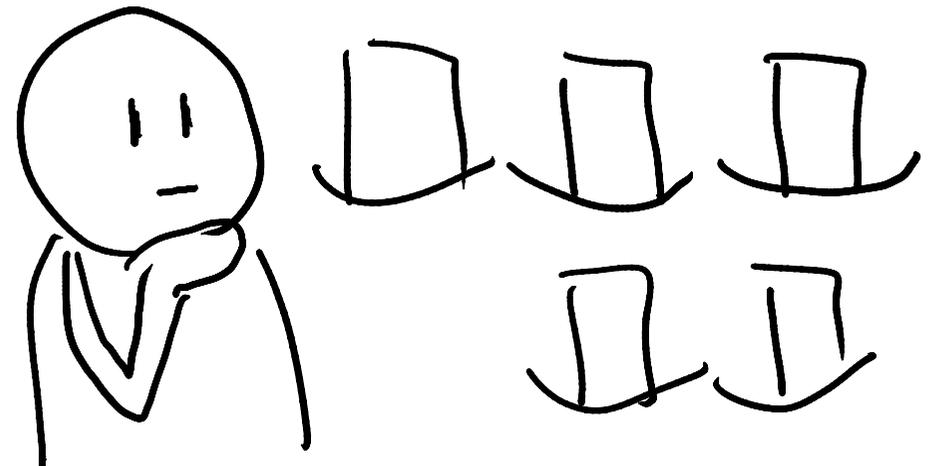
その何が優れているのかを考える。  
欲していない部分を探すのではなく、  
欲している要素を探す。



## 2 配慮せよ



粗い判断を避ける。  
偏見や先入観を一度外して、  
全ての選択肢を公平にみる。



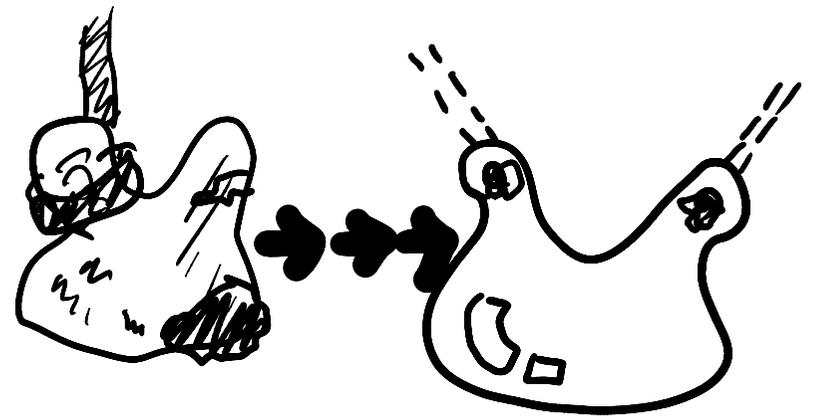
# 3 目標をチェックせよ

正しい方向には  
進んでいかない”きらめく”  
アイデアに注意が必要。  
多くの優れたアイデアを  
目にするときには、  
当初の目標をガイドにして  
進む。



# 4 アイデアを改良せよ

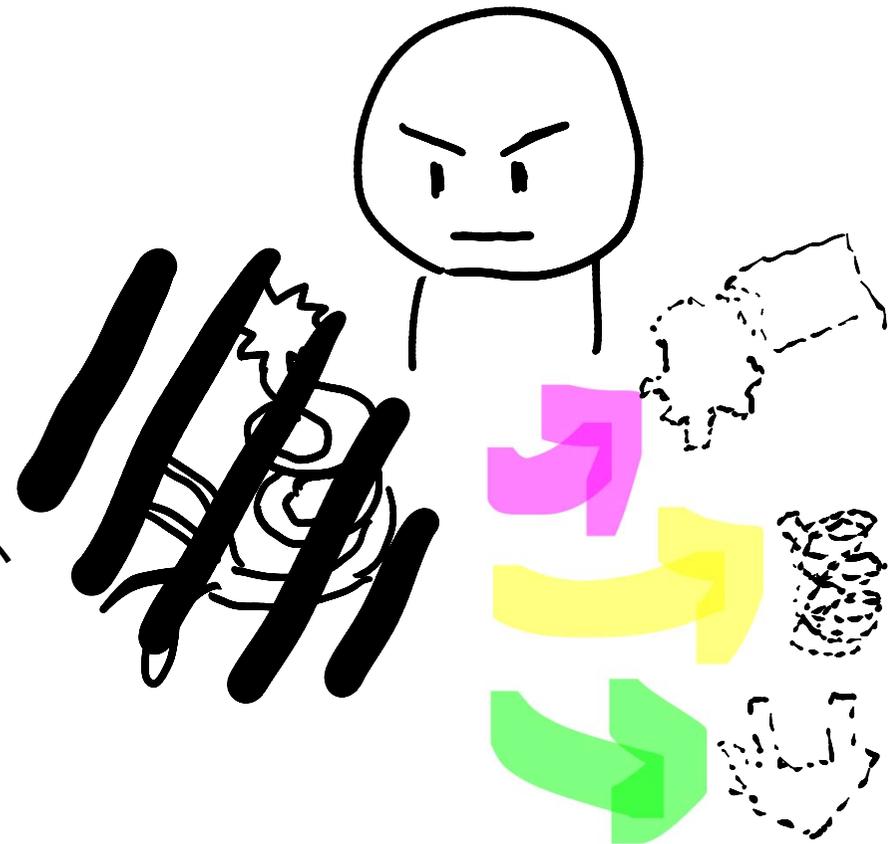
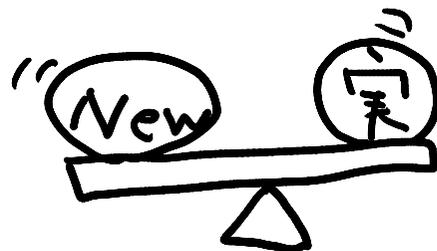
全てのアイデアが  
解決として有効に  
働くわけではない。  
可能性のあるアイデアも  
ブラッシュアップが必要。  
アイデアの改良に  
時間を費やすべし。



# 5 目新しさを考慮せよ

見えにくい可能性を  
信じる胆力をもつ。  
独自の考えをすぐに  
捨てる無かれ。

削ったり、くみ上げたりして、  
再利用する方法を考える。



収束は判断と意思決定を含む。  
判断は創造性のカギとなる。  
そして繊細なものである。

賢い判断者は、  
**後に堅固で輝かしいアイデアになる  
柔なアイデアを**  
取り逃がすのを避けるために、  
5つの根底ルールを注意深く選び  
それに固執する。